投稿規定

1．本誌は病跡学に関する論文，資料，その他を掲載する。
2．投稿は原則として本会会員に限る。
3．原稿の採否は編集委員会が決定する。
4．原稿は，A4版用紙に横書きで1枚40字×30行とし，ワードプロセッサーを使用する。新かな，常用漢字，算用数字を用い，「である」調で書くこと。
5．原著は原則として400字詰原稿用紙換算40枚程度まで，研究短報は15枚以内とし，原著には400字程度の和文抄録をつける。また，図版は5枚以内とし，図表1枚は400字詰原稿用紙1枚と換算の上，規定枚数に含める。なお，投稿に際しては，1部をプリントアウトして提出し，受理時にdoc，docx，rtfなど汎用性のあるファイル形式で提出できるようにしておくこと。
6．研究短報は，原著の体裁を満たさないが，時事性，希少性などにおいて報告の価値があるもの，報告が急がれるものに限る。
7．図版に説明文を付記する場合は，図版1枚につき200字以内とする。
8．図版は原則として白黒とするが，カラー写真（編集委員会が認めたものに限る）の場合は実費を投稿者が負担する。カラー掲載を希望する場合は投稿時にそのむね明記すること。
9．原稿のはじめには題名，執筆者名，所属の順で記載し，併せてそれぞれの英文を添える。
10．外国の人名，地名などは邦語を用い，必要に応じて（　）内に原語を入れる。
11．引用文献は，雑誌の場合は，著者名（多数の場合は最初の3名を記し，A，B，Cほかとする）：表題．誌名（医学雑誌の場合はIndex Medicus，医学中央雑誌に従う），巻数；頁の始めと終わり，刊行年．を，単行本の場合は，著者名：論文名．編者名（多数の場合は最初の2名を記し，A，Bほかとする）：書名．発行書店名，発行地，頁の始めと終わり，刊行年．を記載し，著者名の邦字，外字を問わず，アルファベット順に配列する。引用個所の頁を個々に指示する場合は，本文中の引用順とする。

例：1）Alvarez, J.：Neuronal hypersynchronization, creativity, and endogenous psychoses. Med. Hypotheses, 56；672-685, 2001.
2）宮本忠雄：躁うつ病者の妄想的ディスクール．宮本忠雄編：躁うつ病の精神病理2．弘文堂，東京，pp. 1-29，1977．
3）Pommier, G.：Louis du Néant：La mélancholie d'Althusser. Aubier, Paris, p. 256, 1998.
4）*ibid*., p. 83.
5）阪上正巳：作品からみた音楽家の病跡―新ウィーン楽派と「分裂病性」．病跡誌，44；27-41，1992.

12．組み上がり10ページ（400字詰め原稿用紙にしておよそ40枚）まで無料，それを超えるときは印刷実費を投稿者の負担とする。
13．別刷は30部まで無料で作成（3頁以下のものは除く），それ以上は希望部数（50部単位）により投稿者が実費を負担する。
14．原稿の送り先，投稿に対する問い合わせ等は**111-0054　東京都台東区鳥越2-13-8　(株)ライフメディコム内，日本病跡学雑誌編集部**宛とする。
15．著作権について
本誌に掲載された論文等の一部ないし全部の記載，複写およびインターネットを介するデータベースへの取り込みと公表に関する著作権および許諾権は，日本病跡学会に帰属する。

Presented by Medical*Online